

環境調査結果のお知らせ

平成30年4月9日午前10時から野見・須崎湾の環境調査を行いましたので、結果をお知らせします。

概況

湾内の環境は、水温17~18℃、塩分34、溶存酸素量7~9mg/lでした。
透明度は2~4mで、有害種のコクロディニウム・ポリクリコイデスが確認されました。

水温と塩分(表1・2)

水温16.5~17.5℃、塩分33.5~34.2でした。

前回調査時(H30.3.27)と比較して、水温は表層から5m層及び底層で0.1℃下降しました。塩分は全層で0.5~1.3上昇しました。

溶存酸素量(表3)

溶存酸素量6.5~8.6mg/lでした。

前回調査時(H30.3.27)と比較して、溶存酸素量は全層で0.9~1.6mg/l減少しました。

プランクトン(表4・5)

透明度は2.0~3.5mでした。

検鏡の結果、有害種のコクロディニウム・ポリクリコイデスが最高で8cells/ml確認されました。

海や養殖魚の状態に変化や不安を感じた時は、よく洗ったペットボトルなどに海水を採取して、中央漁業指導所または水産試験場までご連絡ください。

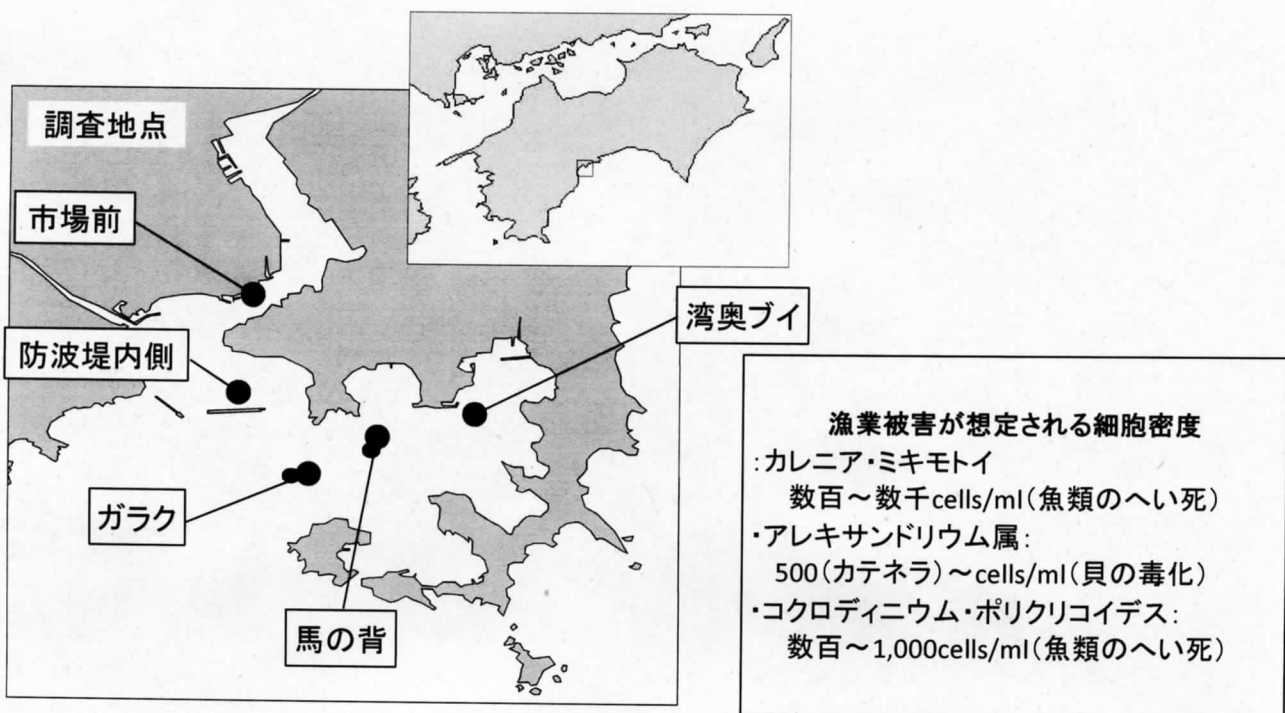


表1 水温(°C)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	漁場平均※	前回調査(H30.3.27)		市場前
						漁場平均※	前回との差 今回-前回	
0m	17.5	17.3	17.2	16.8	17.3	17.4	▲ 0.1	17.5
2m	17.5	17.3	17.1	16.9	17.3	17.4	▲ 0.1	17.4
5m	17.3	17.2	16.9	17.1	17.1	17.2	▲ 0.1	17.3
10m	17.0	17.0	16.6	16.9	16.9	16.9	0.0	17.0
B-1m	16.8	16.6	16.5	16.8	16.7	16.8	▲ 0.1	17.0

表2 塩分

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	漁場平均※	前回調査(H30.3.27)		市場前
						漁場平均※	前回との差 今回-前回	
0m	33.9	33.9	33.9	33.5	33.9	32.6	1.3	33.3
2m	33.9	33.9	33.9	33.7	33.9	32.9	1.0	33.5
5m	33.9	34.0	34.1	34.1	34.0	33.3	0.7	34.0
10m	34.2	34.1	34.2	34.2	34.2	33.5	0.7	34.2
B-1m	34.2	34.2	34.2	34.2	34.2	33.7	0.5	34.2

表3 溶存酸素量(mg/l)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	漁場平均※	前回調査(H30.3.27)		市場前
						漁場平均※	前回との差 今回-前回	
0m	8.4	8.1	8.6	8.0	8.3	9.3	▲ 1.0	7.7
2m	8.4	8.1	8.6	7.9	8.4	9.5	▲ 1.1	7.6
5m	8.0	7.6	7.5	7.0	7.7	9.3	▲ 1.6	7.5
10m	7.1	7.3	6.8	6.7	7.0	8.4	▲ 1.4	7.1
B-1m	6.6	6.5	6.6	6.5	6.6	7.5	▲ 0.9	6.9

※湾奥ブイ・馬の背・ガラクの平均値

表4 水深・透明度(m)

調査地点	湾奥ブイ	馬の背	ガラク	津波防波堤内側	市場前
水深	17.1	24.5	15.7	16.5	12.2
透明度	3.5	3.0	2.5	2.0	2.5
前回(3/27)	3.5	3.0	4.5	2.5	1.5

表5 プランクトン(cells/ml)

		カレニア・ ミキモトイ	アレキサンドリ ウム属	ココロディニウム・ ポリクリコイデス	アカシオ・ サンガイネア	珪藻類
湾奥ブイ	0m	0	0	0	0	2,700
	2m	0	0	0	0	4,500
	5m	0	0	0	0	1,750
馬の背	0m	0	0	0	0	2,400
	2m	0	0	0	0	4,400
	5m	0	0	0	0	3,200
ガラク	0m	0	0	0	0	6,800
	2m	0	0	0	0	3,400
	5m	0	0	0	0	2,700
津波防波堤 内側	0m	0	0	0	0	2,400
	2m	0	0	0	0	2,200
	5m	0	0	4	0	1,400
市場前	0m	0	0	0	0	900
	2m	0	0	0	0	2,700
	5m	0	0	8	0	1,400